

飯山市DX推進計画 (概要版)

飯山市 令和4年(2022年)10月

1 計画策定の趣旨

人口減少・少子高齢化により、防災をはじめとした集落活動の維持が困難になりつつあるなどの問題への対応や、ライフスタイルの多様化に伴う行政サービスの対応などといった様々な課題に対して、デジタル技術やデータをフル活用し解決を図るため本計画を策定する。

2 計画の位置付け

国の関連法や計画及び長野県の戦略に即し、第6次総合計画に掲げられた将来都市像及び将来都市像を実現するための各種施策をデジタル技術やデータの活用により、飯山市行財政改革大綱などと整合を図りつつ、強力に推進・課題解決するための横断的な計画として位置付ける。

飯山市第6次総合計画

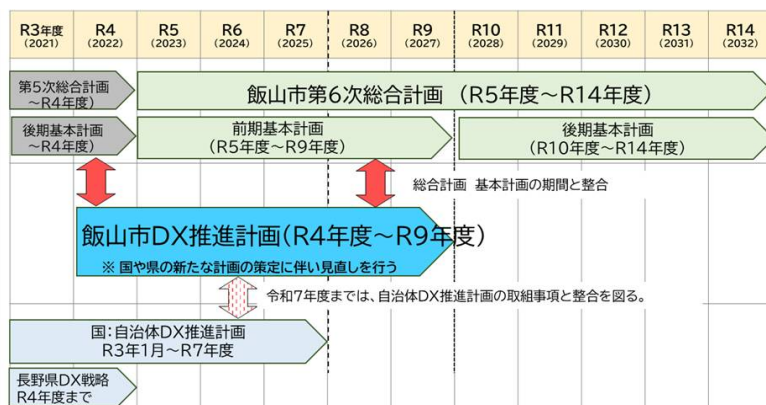
デジタル技術やデータの活用により、
強力に推進／課題解決

飯山市DX推進計画

3 対象期間

対象期間：令和4年度から9年度まで

※国の計画や長野県の戦略の変更等を踏まえ、適宜見直しを図ることとする。



4 基本方針

飯山市のDXは、**市民や来訪者一人ひとりが豊かさを
実感できるまちを実現するために**、デジタル技術やデータを活用し、**市民・来訪者の利便性の向上、市役所業務の
スマート化**、それに必要な**基盤整備・構築**を進め、**市の課題解決と災害予測や対策、暮らしに役立つ仕組みを構築**する。

市民や来訪者一人ひとりが豊かさを実感できるまちを実現する

飯山市DX=市の課題解決と災害予測や対策、
暮らしに役立つ仕組みを構築

飯山市DXチャレンジプロジェクト

戦略の柱

市民・来訪者の
利便性の向上

(プロセスのデジタル化
= デジタイゼーション)

市役所業務の
スマート化

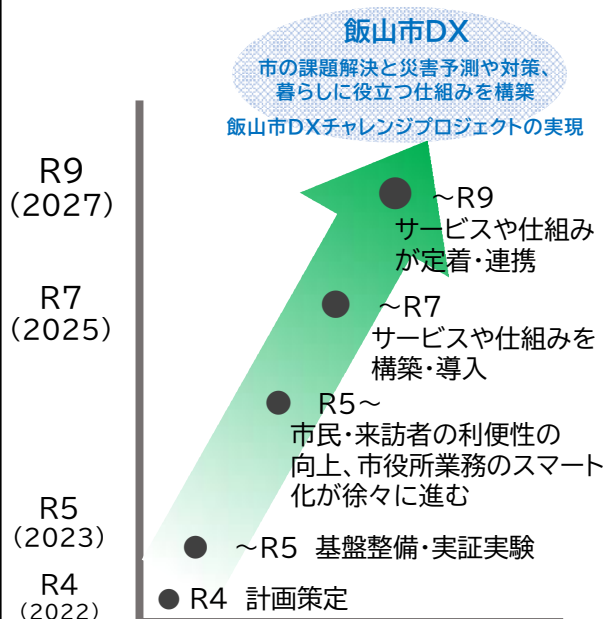
(プロセスのデジタル化
= デジタイゼーション)

基盤整備・構築

(データのデジタル化=デジタイゼーション)

5 ロードマップ

策定から2年間は概ねデータのデジタル化とプロセスのデジタル化などのサービスや仕組みを構築するための基盤整備や実証実験を行い、令和7年度までにその構築・導入を始める。計画目標年度の令和9年度には、それらが互いに連携しながら定着するとともに、様々な課題がデジタル技術やデータを活用し解決できる体制や環境を整える。



6 取組事項

戦略の柱	取組事項	取組内容	詳細	スケジュール
市民・来訪者の利便性の向上	マイナンバーカードの普及促進・利活用 〔市民環境、事業戦略〕	マイナンバーカード普及啓発	市報やイベントなどでの啓発・普及活動	R4～
		申請手続きの簡素化、申請機会の増	申請手続きの簡素化、イベント等における臨時交付場の設置 目標：R6末 90%以上の住民が取得	R4～
		マイナンバーカード取得による利便性の向上	新サービスの研究・実証実験	R4～
			新サービスの開始	R6～
	行政手続きのオンライン化 〔事業戦略、全部局〕	電子申請の推進（27業務）	システム改修 目標：R4中 基幹系27業務についてオンライン化手続きが可能	R4～
		電子申請の推進（27業務以外の業務）	拡充業務の洗い出し	R5～
			随時オンライン化運用開始	R5～
		内部決裁システム	検討、導入	R6～導入
	キャッシュレス決済の推進 〔事業戦略、全部局〕	キャッシュレス化	研究	R4～
			対象業務事業洗い出し	R4～
			導入 ※随時利用拡大	R5～
市役所業務のスマート化	情報システム標準化・共通化 〔事業戦略、全部局〕	基幹系システムの標準化・共通化	基幹系システムの改修	R4～
		ガバメントクラウドの利用	研究、利用 目標：R6中 ガバメントクラウドの利用開始	R6～利用
	テレワークの推進 〔事業戦略、庶務〕	環境整備の見直し（ハード面）	研究、ハード整備（研究結果による）	R5～整備
		テレワークの導入（ソフト面）	制度拡充、対象業務の検討、導入 目標年度：R6から導入	R6～導入
			試験導入	R5～試験
	AI・RPAの利用推進 〔事業戦略、全部局〕	業務フロー見直し	業務プロセスの見える化	R4～
		AI・RPAの導入	課題の洗い出し、研究	R4～
			試験導入	R4～（RPA）
			AI・RPAなど効率化実施（随時）	R5～

※〔 〕は主管課

6 取組事項

戦略の柱	取組事項	取組内容	詳細	スケジュール
基盤整備・構築	紙ベースのデジタル化、データの整理・蓄積・公開 〔庶務、事業戦略、全部局〕	紙ベースのデジタル化	紙ベースのデジタル化に関する検討	R4～
			運用開始・随時拡充 目標：R5中の実施	R5～
			ペーパーレス会議の部分導入 目標：R6から徹底	R4～
			マイクシステムの導入	R5～
		データの整理、蓄積・公開	方針検討、整理・蓄積 目標：R5までに整理	～R5
			公開データ検討、データ公開開始	R6～公開
	GIS×データ 〔事業戦略、全部局〕	GIS操作研修（利便性を把握）	操作研修	R4～
		GISを用いた地域分析・課題解決	運用に関する研究	R4～
			データ取込（随時）	R5～
			公開（随時拡充）	R6～
	ネットワーク環境整備 〔事業戦略、庶務〕	（庁内ネットワーク）働き方改革を踏まえた環境整備の検討	課題の整理 庁内ネットワーク環境整備	R6～整備
		（地域ネットワーク）光ファイバ整備検討	研究（手法・財源等）	R4～
		（地域ネットワーク）市内のWi-Fi環境整備	必要箇所検討	～R5
			整備	R6～
	セキュリティ対策の徹底 〔事業戦略〕	適切なセキュリティ対策の徹底	研究（脆弱性評価）	R5～
			対策の実施	R6～
	デジタルデバйд対策 〔事業戦略、市民学習〕	デジタルデバйд対策	研究	R4～
			地域人財を育成 ※企業、NPO、ITベンダー等と連携	R5～
			講習会・講座の開催 ※企業、NPO、ITベンダー等と連携	R5～
	DX研究会 〔事業戦略〕	研究活動	研究	R4～
	次世代人材の育成（教育） 〔子ども育成、公民連携推進、市民学習〕	教育DX	文科省の指導要領等を踏まえ、学校と研究	R4～
			実施	R5～
		次世代人材の育成	取組方針検討	R4～
			実施	R5～
	現役世代のスキルアップの実践 〔事業戦略、市民学習〕	スキルアップの実践	取組検討	R4～
			実施	R5～

※〔 〕は主管課

7 飯山市DXチャレンジプロジェクト

計画期間内に実現を目指すサービスや仕組みを「飯山市DXチャレンジプロジェクト」として位置づけ、具現化に向けて取り組む。

高齢者支援DXプロジェクト

高齢者の見守り、災害対応、移動、買い物を支援する。

身体状況、家族構成、地域などで異なるニーズを把握

※イメージ

課題の設定



【主管課：事業戦略室、地域包括支援センター、危機管理防災課、企画財政課、保健福祉課】

公共交通DXプロジェクト

持続可能な交通システムを構築する。

※イメージ



【主管課：企画財政課】

AI提案 信越自然郷 旅プラン構築DXプロジェクト

来訪者に最適な旅行プランをAIが提案。

おすすめルート



おすすめルート 1
・移動手段 ○○
・移動距離 △△
・消費カロリー ××

10:00 飯山駅発
10:20 ◆◆ 着
11:20 □□□

※イメージ

【主管課：広域観光推進室】

教育DXプロジェクト

- ・ICT機器をフル活用した学習スタイルを構築する。
- ・児童・生徒一人ひとりの学習過程の蓄積と活用を図る。

※イメージ



ICTを活用した教育プログラム

次世代人材育成DXプロジェクト

STEAM教育など学びの場を創出する。



STEAM教育

【主管課：子ども育成課、公民連携推進室、市民学習支援課】

防災DXプロジェクト

頻発化、激甚化する災害へ対応する。

※イメージ



【主管課：危機管理防災課】

8 推進体制

